

遺伝子組換えイネSub29系統の研究のねらいと展開方法

遺伝子探索と機能解明

イネの耐冷性に有用と思われる遺伝子に着目
(GST遺伝子)

GST遺伝子が耐冷性に有用かどうかを解析

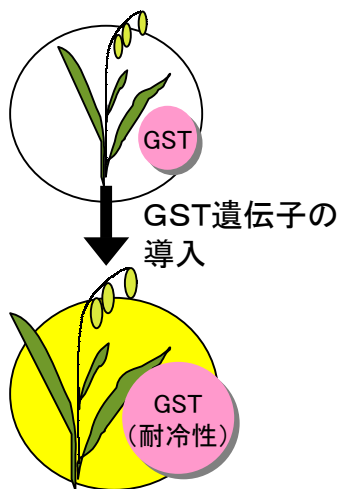
組換え技術によりGST遺伝子の働き
を強めたイネ(Sub29系統)を作出

実験室・温室の調査(初期生育など)
隔離圃場の調査(自然条件下の生育)

自然条件下で、低温条件でも良く育つ
ことを確認

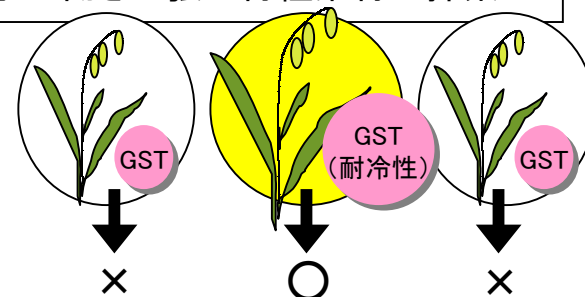
GST遺伝子の有用性を確認

(遺伝子組換えイネSub29系統の役割は、
この段階で終了)



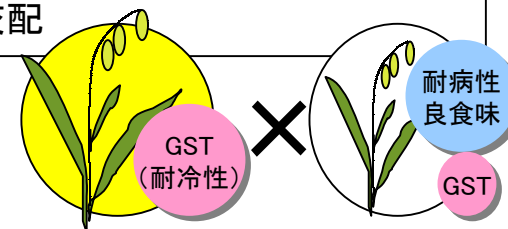
交配育種による品種改良

GST遺伝子の働きの強い育種素材の探索



※在来品種から、優れた育種素材
を容易に探索

優良品種との交配



GST遺伝子の働きの強弱を基準とした選抜

※選抜の効率化、選抜精度の向上

耐冷性品種の育成

